

市政だより

編集と発行 岡崎市役所事務部渉外課

No.199 1971.1.1 全戸配布

岡崎市の人口
(12月1日現在、住民基本台帳)
(および外国人登録人口による)

男	103,894人
女	107,336人
計	211,230人
世帯数	58,319世帯

×くらしのメモ×

正月を和名で睦月(むつき)といいますが、旧暦の年の第一の月を指しますが、十一月を極月(ごくげつ)といわないで師走(しわす)と呼ぶように、新暦の一月を睦月といわず、正月と呼ぶのが一般の習慣です。

元日や上吉の浅黄空
小林 一茶

一年の最初の日を元日といいますが、元日は子どもたちばかりでなく、何かしら清新な気分がみなぎって、家族全員おめでたい空気に包まれます。元旦といえは元日の朝のことで、正月三日の間で特別におめでたい日とされています。



市長 太田 丈二

新年のごあいさつ

昭和四十六年の年頭にあたり、なご支援により、その意とするの都市は産業公害、交通災害、住居不足、物価問題、生活環境の悪化等に悩まされておられます。また日本全体として工業の公害、商業の大企業対策、農業の転換期等が問題に入っていると見えています。昨今の日本経済の高度成長の過程において、所得や富の増加とともに一面には社会的な不平等も生じてまいりました。わが国の多く

昭和四十六年の年頭にあたり、なご支援により、その意とするの都市は産業公害、交通災害、住居不足、物価問題、生活環境の悪化等に悩まされておられます。また日本全体として工業の公害、商業の大企業対策、農業の転換期等が問題に入っていると見えています。昨今の日本経済の高度成長の過程において、所得や富の増加とともに一面には社会的な不平等も生じてまいりました。わが国の多く

察をしてまいりましたが、本年もけしておりました市庁舎も今秋にこれを参考に法務施設跡地を含む中心市街地の整備再開、中部にコンピュータの導入等による南部、石神、中岡崎等の各土地区画整理事業を始め十数カ所の上り下りバスにもいっそう意を注いで計画されている組合区画整理事業および下水道、交通安全施設等の整備拡充を積極的に推進させるとともに、新しく図書館、美術館の建設、学校、保育施設の充実による教育文化の振興、さらに市庁舎の改築、西三河各都市と連携を生かし、西三河各都市と連携を築きつつあるおののちある明るい愛情の都市づくりを一段の努力をいたしたいと存じます。

私は昨年十一月アメリカ西海岸のある人々に向けて民生福祉事業を強力に推進させ、理想的な都市建設と生活の場を築いてまいりました。またご不便をおかす



あけましておめでとうございませう

撮影・岡崎美術協会 中野 薫氏



議長 井上 重雄

年頭ごあいさつ

市民の皆様あけましておめでとう。ごめられた中都市としての地歩を確立してまいります。近年とみに都市的様相も一段と近代化へ向い、公共施設整備充実とともに、市勢の伸張、都市機能の増大は著しいものがあります。しかし、都市化の進行と交通事情の悪化が、市民の生活環境を脅かすことある事実も否定できません。従って、今後とも、執行機関との健全な協力関係の維持とを調和せしめ、議会に与えられた使命を全うする決意でございます。

市議会は、市民世論を公正に反映する場としての機能を遺憾なく果たすべく、行政に対する民意の導入に、住民各位におかれども、地方行政に一種の御関心を寄せていただき、厳正な審判を通じて、住民自治の成果を多岐にわたるものといたし、これを励む次第であります。

さいわい、わが岡崎市は、先人を初め市民各位の営々努力の結果、今日、二十万の人口を擁し、躍進した効率的な行政運営が期待されます。そして本市が当面する新たな公害現象もなく、自然環境にめ

賀正

助役 鈴木 孝司
収入役 小野 荘平



石垣市長 桃原 用永

新春のメッセージ

昭和四十六年の新春を迎えるにあたり、岡崎市民の皆様限りなごの清福と繁栄を心からお祈り申し上げます。

さて、貴市との親善都市提携が結ばれて今年三年目を迎えることになりましたが、その間産業経済調査団の来岡や一般市民相互の交流が活発に行なわれ友好親善が一層深められました。更に昨年六月には貴市から親善のシンボルとして当市新栄町に建設されました岡崎会館の落成、岡崎物産展が華々しく開催され親交と理解

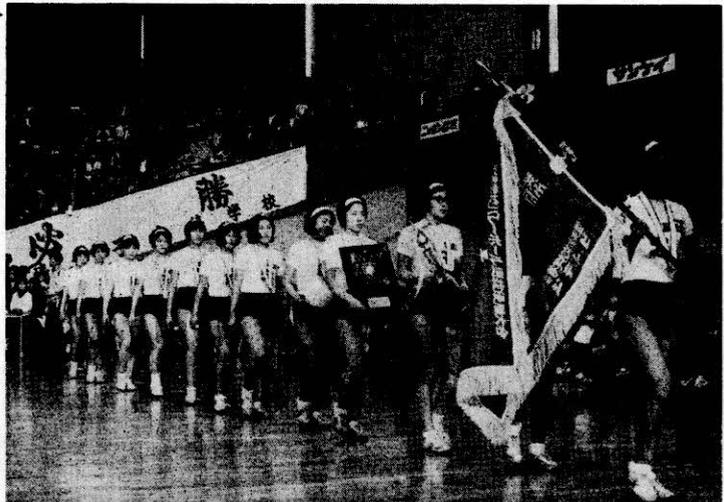
によりなお一層親善の度が増え、なごの清福と繁栄を心からお祈り申し上げます。

大平洋戦争後、十六年間にわたる沖繩県民のし烈な要求があり、是正し混乱をきたすことなくスムーズに祖国復帰は母国の皆様の力強いご支援と温いご努力により昭和四十七年には実現することとなり、また国政参加が昨年十一月実現し、皆様の仲間入りができましたこと、はまことに感無量なものがあつた。しかし、二十六年間に及ぶ祖国からの分離は、当市におきまして

どうか本年も旧に倍する交流を深め、一層親善の実があるようご交誼の程を併せて貴市でお世話をお願い申し上げます。

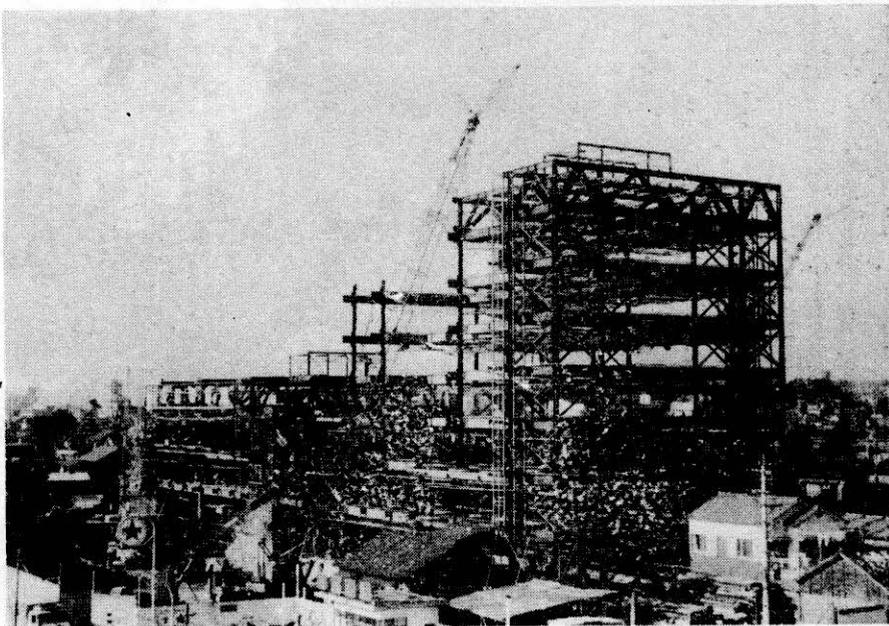
指導、ご援助をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

1970年岡崎市の十大ニュース



高校バレーで日本一
三月二十九日、東京の駒沢屋内体育場で行なわれた第一回全国高校バレーの最終日に、岡崎女子高校は南関東代表習志野高校に3-0とストレート勝ち、日本一の栄冠を勝ちとり、全国に名を轟かせました。

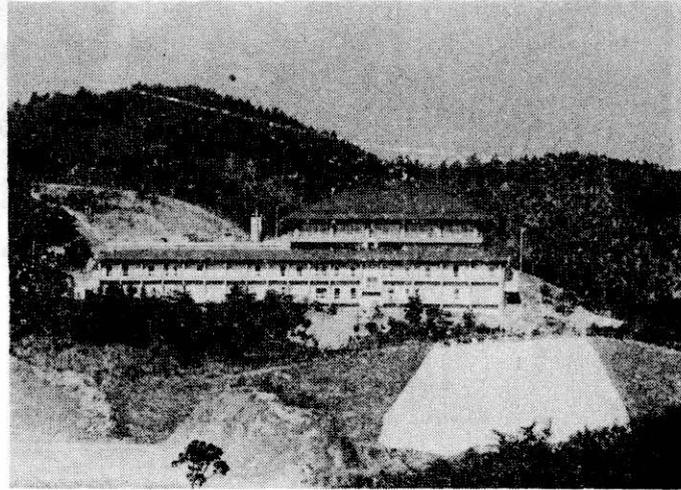
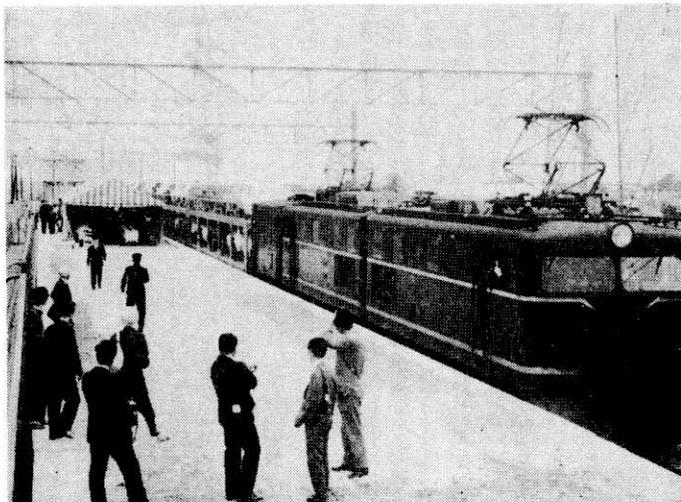
市の花にふじを選定
「明るく、住みよい、豊かな街」を旨として発展する岡崎を象徴する市の花を市民一般から募集、「ふじ」「さくら」「あおい」などに多く投票されましたが、六月二日行なわれた市花選定会議で、優雅でやさしく強く香り高い「ふじ」を市の花に選び告示しました。



国民宿舎桑谷山荘オープン
三河湾をのぞむ海拔350メートルの高地、山綱町扇形山の頂上に、待望の国民宿舎「桑谷山荘」が7月21日オープン。1泊2食1,300円という低料金のせいもあり、遠方からの利用客もかなりあり、連日にぎわいをみせています。

岡多線が部分開通
昭和二年岡多線が国鉄の予定線に編入されて四十三年目。永い間の沿線住民の宿願がかなって、十月一日、めでたく一部開通し、岡崎―北野榎塚間八・七キロの貨車営業を始めた。

新市庁舎建設着工
昭和十五年から約三十年間使用してきた市庁舎を取りこわし、昭和四十六年秋の完成目標で、地上八階、地下一階鉄骨鉄筋コンクリート建新市庁舎の建設をする起工式が六月十日関係者多数を招いて行なわれました。



老人医療費の無料化
市内に住む七十歳以上のおとしよりの医療費を無料にする条例を十二月定例市議会が決め、全国の各都市にさきがけて昭和四十六年度から実施することになりました。「くわしいことは三面の十二月市議会定例会の記事をこらんください」

岡崎市学校給食センター着工
中学校に完全給食を全面実施するための学校給食共同調理場―岡崎市学校給食センター―建設の起工式が七月二十七日に行なわれました。完成のあかつきには一日約一〇、〇〇〇食の給食がここで調理されます。

菅生川に市民の鯉を放流
岡崎市内の河川にも汚れが目立ち市民の日常生活をおかす公害は大きな問題となってきました。「菅生川に清流をとりもどそう」と岡崎市美化協会では十月二十四日菅生川に二千匹の市民の鯉（愛称「ミカちゃん」）を放流しました。

東岡崎駅前地下道と公園駐車場
交通安全施設の建設が積極的に行なわれ、七月二十七日東岡崎駅前の地下道工事が完成。また、十二月末には岡崎公園駐車場の完成して事故絶滅へ大きな役割を果たすことになりました。

岡崎会館落成と物産展
岡崎市が石垣市との親善都市提携を記念して石垣市に寄附した「岡崎会館」が六月五日落成、この竣工式にのぞむため岡崎市からは各界代表からなる親善使節団を派遣することにも、六月六日から三日間「岡崎物産展」を開催し好評を博しました。

昭和四十五年の主な行事・事業

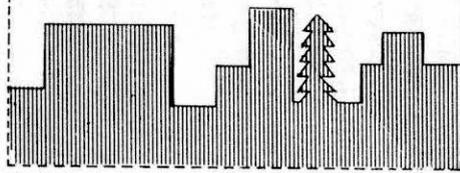
- 1月11日 消防出せめ式
- 1月15日 岡崎市成人式
- 1月23日 羽根歩道橋完成
- 1月24日 第二一回岡崎市民駅伝競走大会
- 2月10日 細川保育園増設工事完了
- 2月16日 元能見歩道橋完成
- 2月26日 連尺歩道橋完成
- 2月28日 根石小学校、男川小学校、井田小学校、愛宕小学校、矢作中学校、常盤中学校増設工事完了
- 3月29日 第一回全国高校バレーで岡崎女子高優勝
- 3月31日 福岡保育園、本宿保育園増設工事完了、牧内歩道橋、日名歩道橋、篠田歩道橋完成
- 4月1日 (15日まで) 桜まつり
- 4月12日 家康行列、歴史行列
- 4月19日 第一回希望の森記念植樹
- 4月25日 市営住宅桑谷山荘六二戸完成
- 4月29日 太田市長勲三等瑞宝章受賞
- 5月1日 (10日まで) 藤、さつきまつり
- 5月20日 母子寮竣工
- 6月2日 市花選定会議で「ふじ」を市花に選定
- 6月3日 (9日まで) 石垣市親善使節団派遣
- 6月10日 新市庁舎建設起工式
- 7月1日 市制施行五十四周年記念式典
- 7月9日 働く婦人会館着工
- 7月12日 第一〇回岡崎市勤労者総合体育大会
- 7月15日 国民宿舎桑谷山荘竣工式
- 7月27日 岡崎市学校給食センター着工
- 7月29日 東岡崎駅前地下道完成
- 7月30日 岩津小学校プール完成
- 8月1日 夏まつり花火大会
- 8月4日 岡崎交通教室開校式
- 8月27日 城北中学校プール完成
- 9月12日 市長高齢者慰問
- 10月1日 第一一回国勢調査
- 10月2日 北部公会堂竣工式
- 10月10日 岡崎市民体育祭
- 10月15日 親善都市石垣市から新市長来岡
- 10月17日 第一一回全市町総代市政懇談会
- 10月18日 河川調査と市民会議
- 10月23日 優良従業員、勤労学童表彰
- 10月23日 (11月3日まで) 岡崎市芸術祭
- 10月24日 菅生川に市民の鯉二、〇〇〇匹を放流
- 10月27日 (11月10日まで) 岡崎の菊まつり
- 11月10日 (20日まで) 市長、区画整理事業視察で渡米
- 11月21日 (24日まで) 岡崎市美術展
- 11月24日 市街化区域、市街化調整区域決定告示
- 12月1日 岡崎市工業試験所発足
- 12月25日 市営住宅桑谷山荘二〇戸完成

都市再開発事業とは

都市の既成市街地では、その機能の維持増進をはかるため、たえず土地利用の転換が行なわれてい...

中心業務地の開発、商店街の改造、駅前広場、道路等の新設改築に伴う沿道の建て替え、工場移転跡地の利用等は、すべて不燃化中高層化という形をとって行なわ...

都市再開発法とは 低層木造家屋から 不燃化中高層ビルへ



多くの危険であるほか、道路の交通障害となる。その他、いろいろな不利な点が生じ、このような建物が乱雑に建...



つきに、都市再開発法にもとづく市街地再開発事業は、市街地再開発政策の推進...

②施設建築物は高価になります。ができる限りよいものを安価にするように努め、権利者の救済を考へるべきです。

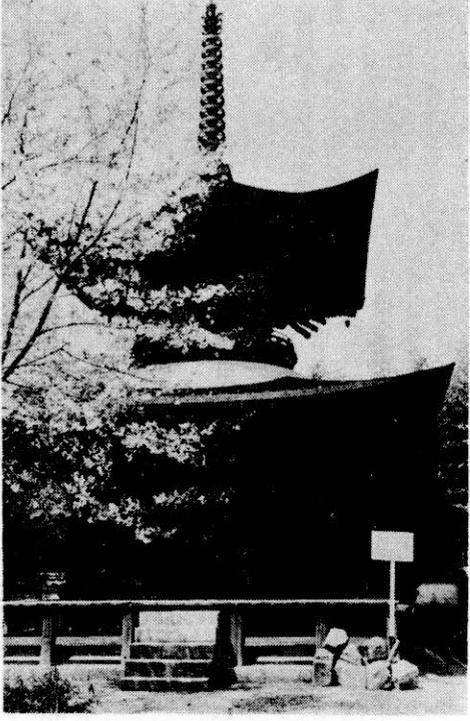
●文化財を火災から守りましょう。一月二十六日は、昭和四十四年に法隆寺金堂が災に遭った日にあ...

お知らせ

●子供の火遊びに注意しましょう。●文化財に火災が発生したとき。●危険物捨場への搬入は。●保育園入所申請書受付。●市営住宅の空家入居募集。●市立岡崎高等看護学院生募集。●消費講座開催。●電の作品展開催。

文化財めぐり

大樹寺 (1) 鳴田町字元大樹寺。バス「大樹寺」下車、徒歩8分。



重要文化財の大樹寺多宝塔

大樹寺(だいじゅじ)は浄土宗西派松安院といひ、文明七年(一四七五年)松平親忠(のちの徳川氏)の創立、勢尊上人の開基によるものといわれます。

緊急当直担当時間 午前八時〜翌日午前八時。●文中ゴジックの略号は内科、外科、小児科、産婦人科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科です。

●市立岡崎高等看護学院生募集。保健衛生と社会福祉に貢献する高等看護学院の生徒を募集します。

●新入学児童の保護者のかたへ。昭和四十六年四月に、市立の小学校へ入学される児童のかたの入學通知書を、各町総代さんを通じて...

●市立岡崎病院の看護婦、レントゲン技師募集。市立岡崎病院の看護婦、看護婦、診療エックス線技師を募集しています。

●消費講座開催。岡崎市にゆかりがあり、市民になじみの深い電の作品展を開催しております。●電の作品展開催。岡崎市にゆかりがあり、市民になじみの深い電の作品展を開催しております。